

令和3年新年のごあいさつ



公益社団法人
鹿児島市歯科医師会 会長

下田平 幸 一

新年あけましておめでとうございます。

鹿児島市医師会の先生方には、つつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は市医師会の先生方には、市歯科医師会の会員がいろいろお世話になりましたこと心よりお礼申し上げます。

昨年も多くの自然災害が発生しました。人吉市、日田市や大牟田市でも大雨による被害があり、多数の死者が出ました。9月初旬には猛烈な台風10号が接近するというので、マスコミなどが大きくとりあげ注意を促したことにより、避難所はもとより、ホテルも満室になりました。台風が来ると、ホテルに避難するという新しいパターンができたように思います。何十年に一度の自然災害が毎年発生しています。今年は災害の起きないことを祈るのみです。

昨年は、それ以上に社会に混乱を引起こしたのは新型コロナウイルス感染症です。日本で初めての感染者が1月16日に確認されてから、12万人以上が感染しています。2月にはダイヤモンド・プリンセス号での集団発生や、志村けんさん、岡江久美子さんら著名人も亡くなりました。4月7日に東京など7都道府県に緊急事態宣言が出され、休業要請や他県への移動の自粛要請があり、私も他県での会議はことごとく中止になり、また楽しみにしていた東京オリンピックや高校野球の全国大

会も延期や中止になりました。まだ収束のみえない中、GoToトラベルも始まって、今、人の移動は活発になってきました。第3波もやってきそうです。インフルエンザはまだ流行していませんが、(11月15日現在) いつコロナとダブルで流行するかもしれません。これからは寒くなるので、非常に心配です。コロナワクチンが開発されそうですがまだまだ先が見えません。今年もコロナと共存しながらの生活になりそうです。先生方も十分に注意していただきたいと思います。

私どもにとって念願の県歯科医師会館が完成しました。10年以上前から計画され、一昨年旧会館が解体され、昨年10月に完成しました。鹿児島市歯科医師会はその4階にあり窓は広く眺めもいいです。お近くに来られた際はぜひ見学にいらしていただきたいと思います。

最後に、本年はコロナも収まって普通に生活でき、診療も元通りに戻ることを期待し、また、市医師会の先生方にとってすばらしい良い年になりますよう祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。